

養殖施設の位置

- 余別漁港港内の養殖施設(養殖網方式 60m×4 基)
- 余別漁港(来岸地区)港内の養殖施設(養殖網方式 30m×8 基)
- 美国地区茶津地先の離岸堤背後の養殖施設(養殖網方式 60m×3 基、幹網直接方式 60m×1 基)
- 美国漁港港内の養殖施設(養殖網方式 60m×2 基)
- 合計延長 840m
- いずれの養殖施設も水深 3m 程度の水域に幹網を渡し、延縄式の養殖ロープを垂下しそれに種苗糸を付ける方式と幹網に直接種苗糸を付ける方式でホソメコンブを繁茂させている。

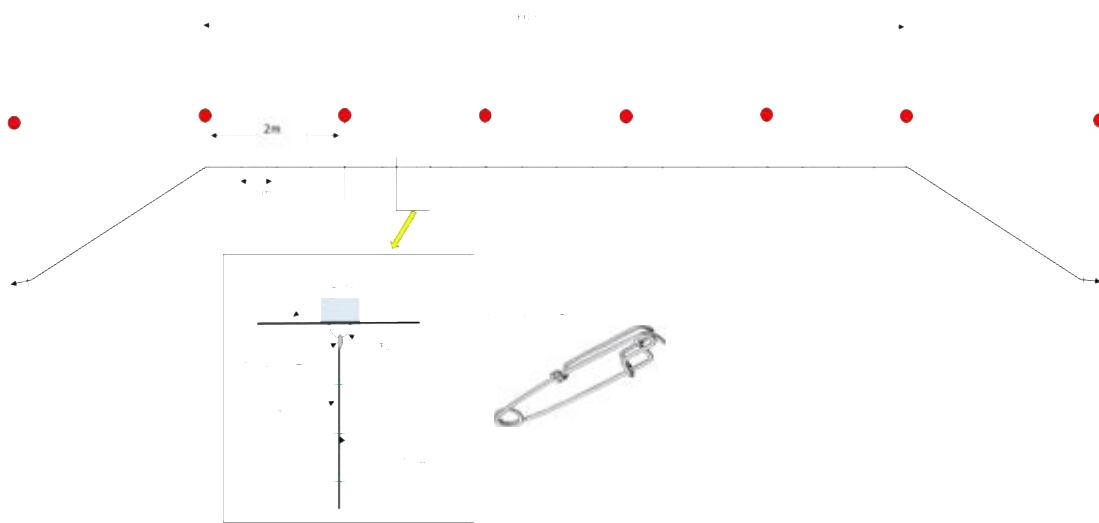


図 1 養殖網方式の模式図

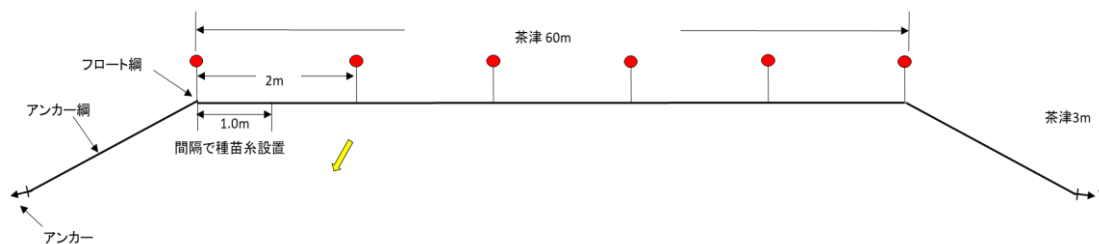


図2 幹網直接方式の模式図



図 3 余別漁港港内の養殖施設位置



写真 1 余別漁港港内の養殖施設 (R7. 7. 26 撮影)

※余別は 4 基あり、枠外はウニ養殖簀など別施設



図 4 余別漁港(来岸地区) 港内の養殖施設位置



写真 2 余別漁港(来岸地区) 港内の養殖施設 (R7. 7. 26 撮影)



図 5 美国漁港茶津地先の養殖施設位置



写真 3 美国漁港茶津地区の西側養殖施設 (R7. 5. 28 撮影)

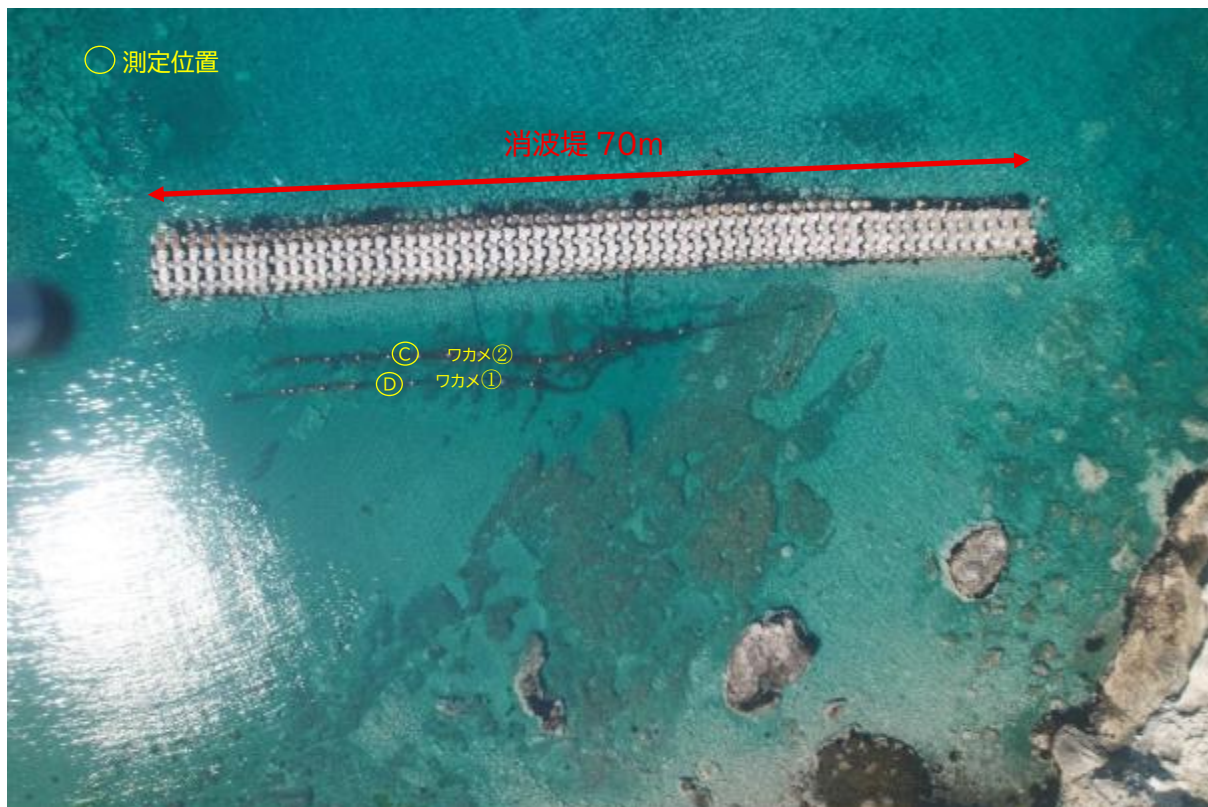


写真 4 美国漁港茶津地区の東側養殖施設 (R7. 5. 28 撮影)



図 6 美国漁港内の養殖施設位置

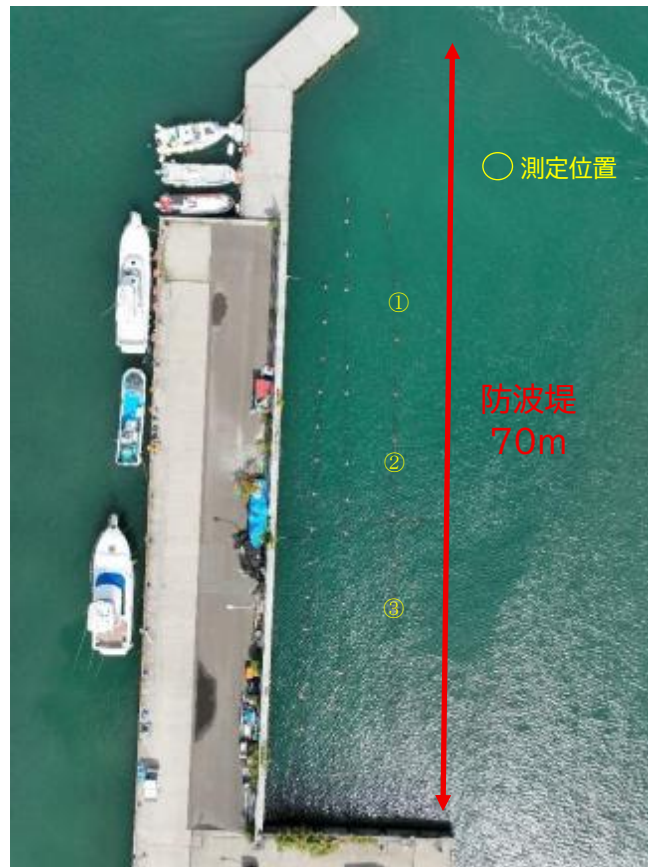


写真 5 美国漁港内の養殖施設 (R7. 7. 26 撮影)